

# リバース エンジニアリング道

## THE WAY OF REVERSE ENGINEERING

第1回

# ボク歩くよ レッサーパンダ

リバースエンジニアリング .....  
ソフトウェアやハードウェアなどを分解、あるいは解析し、その仕組みや仕様、目的、構成部品、要素技術などを明らかにすること。プログラムの分野では、モジュール間の関係の解明やシステムの基本仕様の分析といった行為を含む。以下省略。  
出典：IT用語辞典 e-Words [http://e-words.jp/]

シバ シゲヲ [ShiGeo Siva]

ここ数年、玩具のハイテク化?が急速に進み、オモチャと言っても侮れないようなものが驚くほどの低価格で入手できるようになっています。そんなハイテク?玩具を毎回ひとつピックアップし、不肖“シバ シゲヲ”が、分解、解析を行っていきます。題して、「リバース エンジニアリング 道」。この連載を通じて、読者の皆さんに、ものづくりにおける文字や数字だけではあらわせない作り手側の創意工夫、ものづくりをする際にヒントになりそうなアイデアなどなどを伝えたいと思っています。よろしくお願いします。

### 今回の素材

### 「ボク歩くよ レッサーパンダ」

連載の話を本誌編集長からいただいて、リバースエンジニアリングをテーマにしようと、生贄もとい素材を探しに秋葉原のヨドバシカメラの玩具売り場へと出かけました。いろいろ取り上げようと考えていたジャンルの玩具がいくつか頭にはあったのですが、売り場である1つの玩具に目がとまりました。



写真1  
ボク歩くよ  
レッサーパンダ

ボク歩くよ レッサーパンダ  
増田屋コーポレーション  
http://www.masudaya.com/  
販売定価 : ¥2,100 (税込)  
商品サイズ : W250 × D230 × H300mm  
備考 : 単3電池3本使用(電池別売り)  
対象年齢 3歳以上

人気のレッサーパンダが歩き出す。メロディーを奏でて、からだをヨチヨチふって楽しいお散歩。

ここ数年、二本足、四本足で“歩く”ことを謳った玩具が非常に多く発売されています。いろいろな創意工夫が凝らされた、なんちゃって二足、四足歩行ロボットには、読者の皆さんの関心は非常に高いのでは?と思います。またホットなネタを短期間に商品にフィードバックする(夏場のレッサーパンダの風太君が元ネタなので、企画から発売まで3~4ヵ月?)玩具業界ならではのスピード感(ちょっと風太君はネタ的には冷めてますが)が非常に強く感じられます。こういった理由で、今回は増田屋コーポレーションの「ボク歩くよ レッサーパンダ」をリバースエンジニアリングします。

なお、ヨドバシカメラ秋葉原店での購入価格は¥1,680(税込)でした。

### パッケージ、外観チェック

パッケージは側面、背面の黄色が視覚的にひきつけるようになっている。パッケージで“歩く”ことが強調されているが、写真からは“立ちあがるレッサーパ



写真2  
パッケージ(斜め前  
から)



写真3  
パッケージ(後方)

ンダの風太君”を連想してしまう。これはメーカーの狙い通りだろう。説明書、保証書の類は付属せず、商品に関する説明、注意などは外箱背面に書かれている。これは、別冊子での説明書同梱が、印刷、製本(折曲)に加え、梱包作業の手順によるコストアップにつながることから敬遠されたためと考えられる。

なお、メーカーホームページ上は、電池は単3型2本使用となっているが、実際は外箱説明書きにあるように単3型電池3本使用である。



写真4  
本体(前面)



写真5  
本体(背面)



写真6  
本体(側面)